

小山町観光振興計画

アクションプラン

(平成 29 年度上半期評価結果)



富士山頂と金太郎のまち おやま

平成 29 年 12 月

小 山 町

目次

I	小山町観光振興計画・アクションプランの概要	
1	小山町観光振興計画・アクションプランとは？	1
2	観光振興計画・アクションプランの体系と施策	1
II	実績評価の方法	
1	評価の方法	5
2	評価の基準	5
III	評価結果	
1	総括	6
2	基本方針別施策評価	
	【基本方針1】富士山交流観光プログラム	7
	【基本方針2】元気にぎわい観光プログラム	11
	【基本方針3】観光インフラ整備プログラム	16
IV	今後の課題	
1	各方針別の課題	21
2	新たな課題	21
3	未対応課題への対処	22

I 小山町観光振興計画・アクションプランの概要

1 小山町観光振興計画・アクションプランとは？

小山町は「富士山頂と金太郎生誕の地」であり、世界文化遺産である富士山とその関連資産をはじめ、豊富な観光資源に恵まれています。

2020年までには、新東名高速道路の整備や小山PAとSIC*の開設、足柄SAへのSIC設置が予定されています。また、2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されることとなっており、多くの外国人観光客も訪れる可能性があります。

本町では、このチャンスを生かすべく平成27年3月に「平成31年度の観光交流客数500万人」を目指す「小山町観光振興計画」を策定しました。

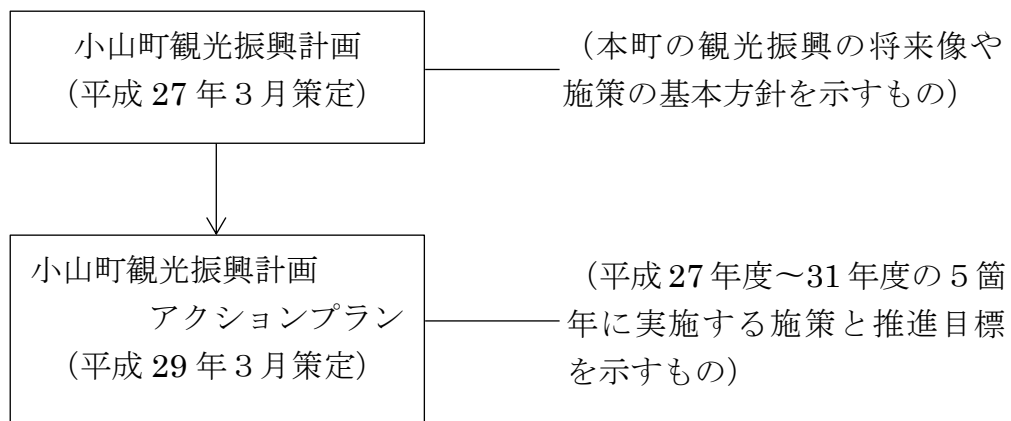
また平成29年3月には、「観光振興計画」に掲げた基本目標、基本方針及び具体的施策を着実に推進していくため、「観光振興計画アクションプラン」を策定し、78本の施策毎に具体的な取組や数値目標等を明らかに示しています。

*SIC:スマートインターチェンジ

2 観光振興計画・アクションプランの体系と施策

「観光振興計画アクションプラン」（以下アクションプランという）は平成27年度から平成31年度を計画期間とし、その間に実施する観光振興施策を示すものです。

アクションプランは、観光振興計画の体系に添って観光振興施策の内容を示しています。



観光振興計画体系図

(基本目標)

約430万人(平成25年度) ⇒ 500万人(平成31年度)

”小山町へおいで！ 世界から” 観光交流500万人プログラム

(具体的施策)

- (1) 須走口五合目を再整備します
- ① (仮称)富士山須走口インフォメーションセンターの設置
 - ② 駐車場の整備
 - ③ 整備計画の推進
 - ④ ふじあざみラインの道路改良の推進

- (2) 登山者などへの対応を充実します
- ① 登山案内及び指導の強化
 - ② 登山装備サービスの提供
 - ③ 世界遺産案内板の設置
 - ④ 須走路の魅力を紹介
 - ⑤ 須走流登山スタイルの確立

- (3) 須走口五合目散策コース・富士箱根トレイルを活用します
- ① 案内板の設置
 - ② 散策ツアーの開催
 - ③ 富士箱根トレイルの管理
 - ④ コースの魅力を情報発信
 - ⑤ ガイド付き散策ツアーの開催
 - ⑥ 来訪時期や所要時間によるコースの設定

- (4) 富士山の眺望スポットを整備します
- ① 富士山眺望スポットの充実
 - ② 案内看板の整備・案内マップの作成

- (5) 富士浅間神社の魅力を高めます
- ① 須走地区を富士山観光の拠点としたまちづくり
 - ② 住民参加による観光地づくり
 - ③ 富士浅間神社へのツアー誘客の強化
 - ④ ボランティアガイドによる案内
 - ⑤ 富士浅間神社のPR

- (6) 富士山の環境保全を観光振興につなげます
- ① 景観条例の制定
 - ② 富士山と調和する景観づくり
 - ③ 富士山における環境学習の場の提供
 - ④ マイカー規制の実施
 - ⑤ 富士山環境ツアーの開催

- (7) 美化活動を進めます
- ① 富士山清掃の実施
 - ② 登山者マナーの向上

(基本方針1)

富士山交流観光プログラム

世界文化遺産に登録された富士山の文化、水と緑に恵まれた自然、抜群の景観を小山町のすばらしい観光資源として活用し、観光交流客数を増やします。

(基本方針2)

元気にぎわい観光プログラム

金太郎のように元気にぎわいのある町を目指し、自然や歴史、文化、施設など様々な観光資源を活用し、観光交流客数を増やします。

(具体的施策)

- (1) 金太郎をシンボルとした観光活性化を図ります
- ① 金太郎シンボルデザインを活用したPR
 - ② 金太郎商品のブランド化
 - ③ 金時公園の活用
 - ④ 金太郎を活用した広域連携の推進
 - ⑤ 相撲大会の開催
 - ⑥ 金太郎伝説ゆかりの地のPR・紹介

- (2) スポーツによる誘客を進めます
- ① スポーツ大会などの誘致・拡充
 - ② 合宿などの誘致
 - ③ 富士スピードウェイとの連携

- (3) 農のある暮らしにぎわいに活かします
- ① 農産物直売所の整備
 - ② 農家民泊の試み
 - ③ 農業体験の推進
 - ④ 林業体験の推進

- (4) 自転車による観光振興を進めます
- ① 自転車大会の拡充
 - ② 新たな自転車大会の開催
 - ③ 「サイクリストにやさしいまちづくり」の推進

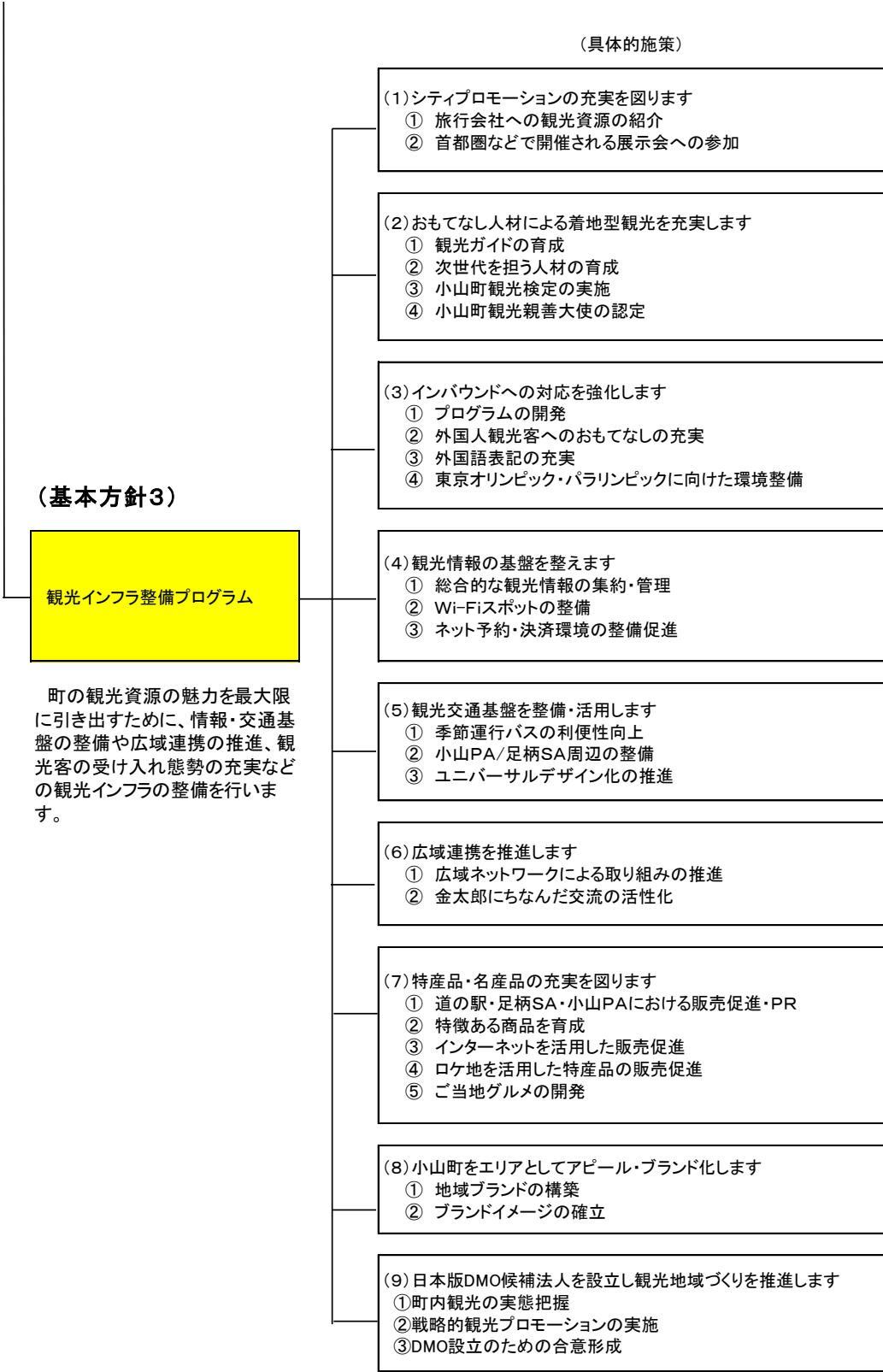
- (5) 自衛隊との連携による観光振興を進めます
- ① 自衛隊イベントを通じた町のPR
 - ② 町内イベント等への参加依頼

- (6) 観光拠点を活用します
- ① 道の駅の活用
 - ② あしがら温泉等の活用
 - ③ 豊門公園等の活用

- (7) 新たな観光スポットを整備します
- ① ホタルの里づくり
 - ② 北郷の森の整備
 - ③ リゾート宿泊機能の誘致
 - ④ 産業観光の提供

- (8) ハイキングコースを活用します
- ① 足柄古道などの活用
 - ② 市町村連携によるハイキングコースの活用
 - ③ (仮称)おやま物語100選の作成・散策

- (9) ロケ地としての強みを活かし知名度を高めます
- ① ロケ地の発掘・整備と活用
 - ② 映画祭の開催
 - ③ ロケの誘致
 - ④ 民間組織の設立支援



II 実績評価の方法

1 評価の方法

アクションプランでは平成27年度を基準値とし、平成31年度を最終目標値として設定し、観光振興計画に示される具体的な施策の項目ごとに、その間の各年度の値も示しています。

アクションプランの進行管理として行う実績評価は、平成29年度における達成目標値に比べ、平成29年度上半期でどの程度達成しているかを精査し、実績評価を行ったものです。
アクションプラン（例示）

年度別目標(指標等)	区分	時期	主体	達成目標				
				27年度(基準値)	28年度	29年度	30年度	31年度
金太郎シンボルデザインを活用したPR(外部使用件数)	継続	A	町	7件	10件	12件	14件	16件

実績評価（例示）

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
金太郎シンボルデザインを活用したPR(外部使用件数) ※単年度達成型	16件	16件	13件 (12件)	・金太郎勝バーガー(富士箱根伊豆ガイド協会) ・道の駅ふじおやま限定サイダーラベル(道の駅ふじおやま) ・地域振興券(商工会) ・オリジナルタオル(あしがら温泉) ・プレミアム商品券(商工会) 他8件 ※H29年度 総許可数	順調

※上段：平成29年度上半期実績値、下段カッコ内：平成29年度末目標値

※指標区分については、最終目標値を平成31年度に設定し、その目標に向かって達成していく「積み上げ型」と、単年度ごとに目標値を設定し、都度達成していく「単年度達成型」に分けられる。

2 評価の基準

以下に示す基準により、実績を評価しました。

評価区分	評価基準
順調	平成29年度上半期の実績が既に目標値(29年度半期分)に達しているもの又は、目標達成に向けて着実に成果が上がっているもの。
概ね順調	平成29年度上半期の実績は目標値(29年度半期分)に達していないが、今後も継続して取り組むことにより、目標達成が可能であると見込まれるもの。
やや遅延	平成29年度上半期の実績が平成28年度半期分より下回っており、目標達成に向けてより一層の取り組みが必要なもの。
遅延	平成29年度上半期の実績が平成28年度半期分より下回っており、目標達成が困難なもの。
未実施	財源が確保できない等の理由により、事業を実施しなかったもの。
準備中	平成31年度の目標達成に向け、調査、検討中であるもの。
—	平成29年度の実績(数値)が確定していないもの。

Ⅲ 評価結果

1 総括

アクションプランの基本目標に掲げている観光交流客数は、平成29年度の目標値450万人に対して上半期の実績は243万人と過半数に達していますが、昨年度の同時期に比べ約3千人が減少しています。現在、事業を進めている金時公園や豊門公園、道の駅ふじおやまフードテラス等の整備、民間宿泊施設の建設、新東名高速道路の開通やスマートインターチェンジの開設等による誘客が見込めることから「順調」と判断しました。

アクションプラン全体の進捗状況としては、78本の施策の内、「順調」は50本、「概ね順調」は10本、「やや遅延」は7本、「遅延」は2本、「準備中」が9本でした。「順調」と「概ね順調」を合わせると全体の7割強となり、概ね順調と言えます。

なお、「遅延」や「準備中」の案件についても早急に取り組む必要があります。特に、来訪者をもてなす観光ガイドの養成や、現地での体験型観光メニューの企画等、受入環境の整備を進めることが急務と考えられています。

さらに、小山町DMOの取組みの中で、観光関係事業者及び地域住民等、幅広い分野の関係者との連携による観光地域づくりが重要です。

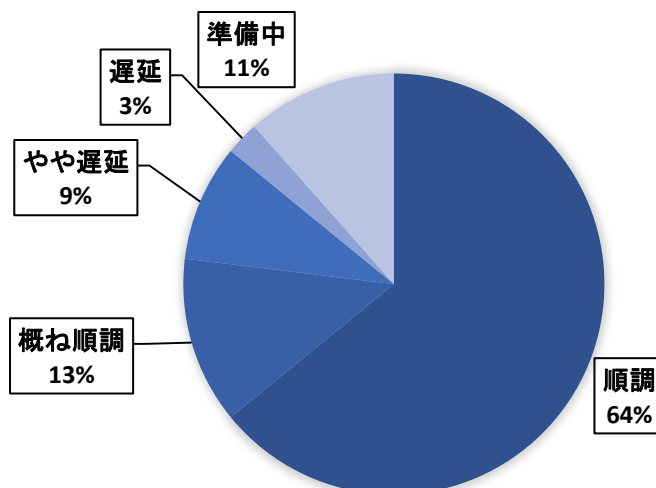
※DMOとは：地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、観光地域づくりを実現するための戦略を着実に実施する調整機能を備えた法人。

小山町観光振興計画アクションプラン（基本目標）

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
観光交流客数 ※単年度達成型	414万人	500万人	243万人 (450万人)	観光レクリエーション客数 237万人 宿泊客数6万人	順調

<施策進捗状況>

評価区分	個数
順調	50
概ね順調	10
やや遅延	7
遅延	2
準備中	9
合計	78



2 基本方針別施策評価

【基本方針1】富士山交流観光プログラム

具体的施策 21 本の内、「順調」は 13 本、「概ね順調」は 2 本、「やや遅延」は 3 本、「準備中」が 3 本でした。

世界文化遺産「富士山」を活用しての誘客にあたっては、今年度も須走口五合目へのアクセス道路となるふじあざみラインの改良工事や Wi-Fi 環境の整備、富士山ナビゲーターの配置など、来訪者受入のための環境整備を進めています。

また、登山客や観光客の活動拠点となる五合目インフォメーションセンターの整備についても、環境省や林野庁、静岡県等の関係機関や地元関係者との協議を進めているところです。

なお、富士登山ガイドでは、今夏に策定した小山町富士山須走口登山認定ガイド要綱の活用により、ガイドの充実を図り、登山者に富士山の歴史、文化、自然等、須走ルート魅力を発信し誘客促進につなげていきます。

1- (1) 須走五合目を再整備します

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
(仮称)富士山須走ロインフォメーションセンターの設置、駐車場の整備、アプローチの改善 ※積み上げ型	整備基本構想策定中	センター設置 駐車場整備 アプローチ改善	協議継続中 (環境省、県等との協議)	環境省、林野庁、静岡県等との協議を継続	やや遅延
ふじあざみラインの道路改良の推進 ※積み上げ型	9.4kmポスト付近の改良完成 10.8kmポスト付近の改良中	道路改良の推進	10.8kmポスト付近の改良工事完了 (10.8kmポスト改良)	10.8kmポスト付近の改良工事完了	順調

1- (2) 登山者などへの対応を充実します

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
Wi-Fi環境の整備 (設置箇所数) (富士山関連分) ※積み上げ型	14箇所	14箇所	13箇所 (14箇所)	・五合目観光案内所 ・各山小屋(12箇所)	概ね順調
富士山ナビゲーターの配置 ※単年度達成型	5~6人	4人	4人 (4人)	・日本語ナビ(2人) ・外国語ナビ(2人)	順調
登山装備サービスの提供 ※積み上げ型	登山装備の販売 レンタルの実施		検討中	登山装備の販売・レンタル の実施に向け検討中	準備中
世界遺産案内版の設置 ※積み上げ型	3基	3基	3基 (3基)	①富士浅間神社 ②ふじあざみライン入口 ③須走口五合目	順調
須走ルートの魅力紹介 (「須走口において情報発信 が行われている」と回答 する町民の割合) ※単年度達成型	32%	50%	30% (35%)	町民アンケート H29年度結果 30%	やや遅延

1-(3) 須走口五合目散策コース・富士箱根トレイルを活用する

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
案内板の設置(小富士、ま ぼろしの滝への誘導看板) ※積み上げ型	2基	2基	2基 (2基)	小富士、まぼろしの滝へ の誘導看板の設置継続	順調
散策ツアーの開催 (五合目周辺での開催回 数) ※単年度達成型	2回	5回	4回 (3回)	・富士山1週ドリーム ウォーク 6/3(土) ・夏越大祓いウォーク 7/1(土) ・星空観賞ツアー 7/22(土)~23(日) 8/19(土)~20(日)中止 ・シャクナゲツアー 7/22(土)	順調
富士箱根トレイル管理 (管理団体数) ※単年度達成型	8団体	11団体	8団体 (9団体)	①木の根会、②秀峰山岳 会、③農協青壮年部、④ 生土明徳社、⑤合同会社 金太郎、⑥史跡を守る会、 ⑦中島区、⑧桑木区(新 柴区)	概ね順調
ガイド付き散策ツアーの開 催 (富士箱根トレイル等での 開催回数) ※単年度達成型	1回	4回	4回 (2回)	・足柄千年古道ハイキン グ5/21(日)、9/10(日) ・星空観賞ツアー 7/22(土).23(日) ・シャクナゲツアー 7/22(土)	順調
来訪時期や所要時間による コース設定(コース設定数) ※積み上げ型	設定中	4コース	設定中 (4コース)	富士箱根トレイルコースの 一部変更について調整中	準備中

1-(4). 富士山の眺望スポットを整備します

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
富士山眺望スポットの充実 (眺望スポット箇所数) ※積み上げ型	調査中	6箇所	調査中 (6箇所)	観光パンフレットへの眺望 スポットの掲載を予定。 足柄城址、立山展望台、 竹之下吉ヶ島等	準備中

1-(5). 富士浅間神社の魅力を高めます

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
須走地区を富士山観光 拠点としたまちづくり ※積み上げ型	須走地区金太郎計画2020推進協議会との協 働による観光地づくりの推進			巡拝の道パンフレットの作 成、配布。また、夏越大祓 いウォーク・車座会議等実 施。 すばらしり隊による養成講 座も実施(11/12,26 12/10)	順調
ボランティアガイドによる案内(案内回数) ※単年度達成型	3回	5回	3回 (4回)	長野県チョコtrip(7/6)、姉 妹都市学習(8/10)等 計3回 表富士観光キャラバンファ ムトリップ(11/28)	順調

1-(6). 富士山の環境保全を観光振興につなげます

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
景観条例の制定 ※積み上げ型	施行	施行	施行 (施行)	景観計画を策定し、富士 浅間神社区域や国道138 号沿線区域を重点区域に 指定して景観保護に努め た	順調
富士山と調和する景観づく り(「富士山をはじめとした豊かな自然 環境を活かした美しいまちづくりができ ている」と回答する町民の割合) ※単年度達成型	48%	70%	51% (55%)	町民アンケート	やや遅延
富士山における環境学習の 場の提供 ※積み上げ型	須走口の自然の豊かさなどを学べる機会の提供			姉妹都市富士登山学習と して環境学習を開催	順調
マイカー規制の実施 ※単年度達成型	63日間実施	63日間 (全日)	63日間 (全日)	7/10~9/10の連続実施	順調

1-(7). 美化活動を進めます

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
富士山清掃の実施 (環境美化・啓発活動 実施回数) ※単年度達成型	4回	4回	6回 (4回)	①一斉清掃 ②富士山環境美化清掃 (秀峰山岳会) ③小山高校清掃登山 ④須走ルート巡視事業 ⑤富士山クリーンプロジェクト(株式会社日本パープル) ⑥環境保全活動(JA御殿場)	順調
登山者マナーの向上 ※単年度達成型	パンフレットなどを活用した登山マナーの啓発			・富士登山パンフレット 41,000部 ・富士山須走ルートビラ 10,000枚 ・富士山ナビゲーターの配置	順調

【基本方針2】元気にぎわい観光プログラム

具体的施策 31 本の内、「順調」は 23 本、「概ね順調」が 2 本、「やや遅延」は 1 本、「遅延」は 1 本、「準備中」が 4 本でした。

金太郎の生家跡地にある金時公園のリニューアル工事が今年度内に完成予定であり、これを機会に「金太郎生誕の地」を広くPRし、多世代交流広場として町内外からの誘客促進を図り、認知度を向上させます。

地域資源の活用としては、農林業体験や農家民泊、合宿誘致等、試行的事業を行いその仕組みづくりに取り組んでいるところであり、小山町ならではの滞在型観光を企画していきます。

自転車のまちづくりについては、新たな取組としてふじあざみラインを活用したヒルクライムレースの新設、自転車愛好家団体や自転車パートナーシップ協定を締結したスルガ銀行との協働によるガイドライド付きのサイクリングを開催し、「サイクリストにやさしいまち」をPRし誘客に努めているところです。また、道の駅「すばしり」では、指定管理者の協力でロードバイク 2 台を用意しレンタサイクルを導入しました。

また、フィルムコミッションでは、近隣の市町がロケ支援の取組を始めたことや、町内施設の整備に伴いロケ地としての活用が難しくなったことから、ロケ地の発掘や新たな誘致策を検討していきます。

2-(1). 金太郎をシンボルとした観光活性化を図ります

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
金太郎シンボルデザインを活用したPR(外部使用件数) ※単年度達成型	16件	16件	13件 (12件)	・金太郎勝バーガー(富士箱根伊豆ガイド協会) ・道の駅ふじおやま限定サイダーラベル(道の駅ふじおやま) ・地域振興券(商工会) ・オリジナルタオル(あしがら温泉) ・プレミアム商品券(商工会) 他8件 ※H29年度 総許可数	順調
金時公園の活用(整備) ※積み上げ型	実施設計	活用	工事中	H29年度 工事完了予定	順調
金太郎を活用した広域連携の推進(金太郎をテーマとしたイベント回数) ※単年度達成型	検討	1回	検討中 (検討)	金太郎生誕の地、ゆかりの地を活用した事業を検討中	準備中
相撲大会の開催(開催回数) ※単年度達成型	1回	1回	1回 (1回)	富士山金太郎春まつり(5/3)での「こども相撲大会」	順調
金太郎伝説ゆかりの地のPR・紹介(「金太郎生誕の地おやまのPRが行われている」と回答する町民の割合) ※単年度達成型	47%	60%	51% (50%)	町民アンケート	順調

2-(2). スポーツによる誘客を進めます

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
スポーツ大会などの誘致・拡充(ゴルフ大会開催回数) ※単年度達成型	3回	4回	1回 (3回)	①町民スポーツ大会(6/25) ②みくりやGP(10/1~) ③町内ゴルフ場ハーフコンペ(12/23~)	概ね順調
合宿などの誘致(合宿件数) ※単年度達成型	調査	29年度調査に合わせ目標を設定	調査中 (調査)	合宿誘致に向け調査中(ゴルフ、マラソン等)	準備中
富士スピードウェイとの連携(出展回数) ※単年度達成型	13回	12回	8回 (12回)	①GT500kmレース(5/4) ②インタープロト第1戦(5/13) ③エコカーカップ夏(7/1) ④SUPER GT(8/5,6) ⑤K-4 GP(8/11) ⑥富士チャレンジ(9/9) ⑦ヒーローフェスタ(9/17) ⑧インタープロト第3戦, 第4戦(9/17)	順調

2-(3). 農のある暮らしをにぎわいに活かします

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
農産物直売所の整備(出荷者数) ※単年度達成型	139人	150人	185人 (145人)	ふじおやま 130人 すばしり 25人 町の駅 3人 JAスーパー 27人 合計 185人	順調
農家民泊の試み ※積み上げ型	検討中	農家民泊の仕組みづくり	検討中 (農家民泊の仕組みづくり)	DMO準備室で農泊の仕組みづくりを検討中	準備中
農業体験の推進(農業体験件数) ※単年度達成型	4件	6件	4件 (5件)	①田植え体験 ②サツマイモ苗さし ③稲刈り体験 ④トウモロコシ収穫体験	概ね順調
林業体験の推進 ※積み上げ型	検討中	林業体験の機会創出	地元団体やDMOにより実施(林業体験の機会創出)	北郷創林隊による、小学生60人を対象とした、植樹活動を実施 DMO準備室で間伐材を利用した、マイ箸づくりを試行実施	順調

2-(4). 自転車による観光振興を進めます

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
自転車大会の拡充 (サイクルイベント参加者数) ※単年度達成型	2,558人	5,000人	2,891人 (4,000人)	ツアー・オブ・ジャパン 96人 ふじあざみラインヒルクライム 102人 富士国際ヒルクライム 439人 富士チャレンジ 2,061人 お花見ファンライド 100人 プレミアムライド 20人 FUJI-ZONCOLAN ヒルクライムin小山町10/14(土) 73人	やや遅延
新たな自転車大会の開催 (開催回数) ※単年度達成型	5回	6回	4回 (5回)	①ツアー・オブ・ジャパン 5/26(金) ②ふじあざみラインヒルクライム 5/26(金) ③富士国際ヒルクライム 6/25(日) ④富士チャレンジ9/9(土) ⑤FUJI-ZONCOLAN ヒルクライムin小山町10/14(土)	順調
「サイクリストにやさしいまちづくり」の推進 (サイクルベンチ・ラックの設置箇所数) ※積み上げ型	10箇所	13箇所	14箇所 (11箇所)	①町の駅、②道の駅ふじおやま、③道の駅すばしり、④橋本屋商店、⑤セブン小山、⑥セブン谷戸、⑦セブン菅沼、⑧セブン須走東、⑨ローソン須走口、⑩ローソン須走東、⑪足柄峠、⑫誓いの丘、⑬あしがら温泉、⑭宮上駐車場	順調

2-(5). 自衛隊との連携による観光振興を進めます

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
自衛隊イベントを通じた町のPR(イベント出展回数) ※単年度達成型	1回	1回	2回 (1回)	・開校63周年記念行事 ・総合火力演習	順調
町内イベントへの参加依頼(参加回数) ※単年度達成型	4回	4回	3回 (4回)	①道の駅すばしり6周年祭 ②富士山金太郎夏まつり ③ヒーローフェスティバル	順調

2-(6). 観光拠点を活用します

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
道の駅「すばしり」の活用(利用者数) ※単年度達成型	402千人	429千人	247千人 (425千人)	レジ通過人数 参考(H28上半期 244千人)	順調
道の駅「ふじおやま」の活用(利用者数) ※単年度達成型	695千人	704千人	364千人 (698千人)	カウンターによる計測 参考(H28上半期 357千人)	順調
あしがら温泉の活用(利用者数) ※単年度達成型	156千人	144千人	82千人 (140千人)	入浴者数 参考(H28上半期 78千人)	順調
豊門公園等の活用(イベント開催回数) ※単年度達成型	2回	3回	1回 (2回)	アジサイまつり6/24(土) もみじまつり11/23(木)	順調

2-(7). 新たな観光スポットを整備します

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
ホテルの里作り(整備箇所数) ※積み上げ型	4箇所	5箇所	5箇所 (4箇所)	①湯船あさかえ園 ②中島八重桐の池 ③上野(室伏武家東側) ④総合文化会館 ⑤上野(県道南側)	順調
北郷の森の整備(観光イベント開催数) ※単年度達成型	検討	1回	地域団体が実施 (検討)	竹飯づくり体験(5/11)を実施 (北郷創林隊)	順調
産業観光の提供(工場見学等可能企業数) ※単年度達成型	10件	10件	10件 (10件)	①(株)ジーシー富士小山工場 ②四国化工機(株)富士小山食品工場 ③(株)日立ハイテクサイエンス小山事業所 ④三菱マテリアル(株)三田工場静岡DBAセンター ⑤エニール製缶(株)富士小山工場 ⑥F・E・Tパワークラフト(株) ⑦(株)吉田製作所富士小山本社工場 ⑧(株)フィットコーポレーション ⑨山本シーリング工業(株)富士工場(町内団体のみ可能) ⑩(株)リンガーハット富士小山工場(町内団体のみ可能)	順調

2-(8). ハイキングコースを活用します

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
足柄古道などの活用 (ツアー開催回数) ※単年度達成型	1回	2回	2回 (1回)	・ツアー実施 5/21(日), 9/10(日)	順調
市町村連携によるハイキングコースの活用(広域的なハイキングコースの設定数) ※単年度達成型	1コース	2コース	1コース (1コース)	足柄古道ハイキングコース	順調
(仮称)おやま物語100選の作成 ※積み上げ型	町内の逸話等 情報収集	(仮称)おやま物語作成	情報収集 (町内の逸話等 情報収集)	小山町ならではの逸話 (小話)の情報収集	準備中

2-(9). ロケ地としての強みを活かし知名度を高めます

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
ロケ地の発掘・整備と活用 ※積み上げ型	ロケ地の調査、整理	ロケ地マップの作成、活用	ロケ地マップを作成 (ロケ地マップの作成、活用)	FCのHP上にて、ロケ地の紹介を行っている	順調
映画祭の開催(開催回数) ※単年度達成型	2回	3回	0回 (3回)		遅延
ロケの誘致(ロケ数) ※単年度達成型	110本	250本	127本 (210本)		順調
民間組織の設立支援 ※積み上げ型	設立	支援継続	支援継続 (支援継続)	支援継続	順調

【基本方針3】観光インフラ整備プログラム

具体的施策 26 本の内、「順調」は 14 本、「概ね順調」は 6 本、「やや遅延」は 3 本、「遅延」は 1 本、「準備中」が 2 本でした。

インバウンドへの対応としては、増加傾向にある外国人観光客の対応に向けて、外国語表記の整備を進めるとともに、外国人観光客へのおもてなしの充実を図るため、インバウンド向け支援メニューの活用やDMOの活動等を通じて受入環境の整備を進めていきたいと考えております。

広域ネットワークの取組として、平成 30 年度から平成 32 年度にかけて、JRグループ 6 社と静岡県及び県内 35 市町の自治体、観光事業者らが協働で全国展開する大型観光企画（デスティネーションキャンペーン）の実施に向けて、地域資源を活用した着地型旅行企画を商品化するために素材の掘り起こしを進めていきます。

3-(1). シティプロモーションの充実を図ります

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
旅行会社への観光資源の紹介(プロモーション実施回数) ※単年度達成型	3回	4回	2回 (4回)	商談会出席回数 ①ふじのくに静岡大商談会in名古屋(9月) ②ツーリズムEXPOジャパン(9月)	順調
首都圏などで開催される展示会への参加(展示会等への参加回数) ※単年度達成型	13回	12回	5回 (12回)	①ポートピア ②ふじのふもと大博覧会 ③夏山フェスタ ④アウトドアフェスタ ⑤テクノ祭り	やや遅延

3-(2). おもてなし人材による着地型観光を充実します

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
観光ガイドの育成(観光ガイド者数) ※積上げ型	17人	30人	17人 (17人)	・町民ガイド養成講座卒業生(H25年より実施無)	順調
次世代を担う人材の育成(インターンシップ職場体験の受入数) ※単年度達成型	27人	30人	15人 (30人)	高校生 8人 職場体験 7人	遅延
小山町観光検定の実施(実施回数) ※単年度達成型	観光検定制度の検討	観光検定数 2回実施	検討中 (観光検定制度の検討)	観光検定制度の検討中	準備中
小山町観光親善大使の認定(認定数) ※単年度達成型	1人	1人	1人 (1人)	大砂嵐金太郎関	順調

3-(3). インバウンドへの対応を強化します

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
プログラムの開発 (モニターツアーの参加者 (社)数) ※単年度達成型	4社	5社	0社 (4社)	・大学コンソーシアム 19人 11/18(土) (常葉大学) ・首都圏旅行会社 19社 11/28(火),29(水) (表富士観光キャラバン)	順調
外国人観光客へのおもてなしの充実(セミナー開催数) ※単年度達成型	0回	2回	0回 (1回)	DMO準備室で来年1月から実施予定	準備中
外国語表記の充実(「町内の観光施設等で外国語表記が充実している」と回答する町民の割合) ※単年度達成型	20%	50%	20% (30%)	町民アンケート	やや遅延
外国語表記の充実(町ホームページの多言語化) ※積み上げ型	継続	継続	継続 (継続)	町ホームページについて多言語化を継続中	順調

3-(4). 観光情報の基盤を整えます

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
総合的な観光情報の集約・管理(観光サイトアクセス件数) ※単年度達成型	34,539件	50,000件	16,836件 (40,000件)	町ホームページアクセス数	概ね順調
Wi-Fiスポットの整備(観光施設での整備箇所数) ※積み上げ型	16箇所	19箇所	15箇所 (16箇所)	・五合目観光案内所 ・道の駅ふじおやま ・道の駅すばしり ・山小屋12件	概ね順調
ネット予約・決済環境の整備促進 ※積み上げ型	宿泊施設等でネット予約・決済ができる環境整備の促進 (民間の宿泊施設で整備されており、道の駅でもカード決済可能となっている)				概ね順調

3-(5). 観光交通基盤を整備・活用します

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
季節運行バスの利便性向上(乗車人数) ※単年度達成型	9,524人	10,000人	9,998人 (9,700人)	・明神峠(駿河小山～明神峠) 965人 ・登山バス(御殿場～富士山) 7,582人 ・ハイキングバス(御殿場～富士山) 255人 ・湘南(新松田～富士山) 1196人	順調
小山PA/足柄SA周辺の整備(国際観光ホテルの施設数) ※積み上げ型	1施設	4施設	1施設 (1施設)	・富士之堡華園ホテル	順調
ユニバーサルデザイン化の推進 ※積み上げ型	観光施設等についてユニバーサルデザイン化の推進			ふじのくにユニバーサルデザイン行動計画に基づき整備	順調

3-(6). 広域連携を推進します

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
広域ネットワークによる取り組みの推進 ※積み上げ型	広域ネットワーク組織による取り組みの強化			・表富士観光キャラバン ・国道138号沿線観光広域連携協議会 ・富士山五口協議会 ・富士地区観光協議会(H30～32デスティネーションキャンペーンに参加決定)	順調
金太郎にちなんだ交流の活性化(交流回数) ※単年度達成型	7回	8回	4回 (8回)	①富士山金太郎夏まつり ②姉妹町等富士登山交流 ③足柄金太郎まつり ④福知山鬼伝説教育交流 ⑤酒呑童子まつり(中止) ⑥福知山のうまいもの市(中止)	やや遅延

3-(7). 特産品・名産品の充実を図ります

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
道の駅・足柄SA・小山PAIにおける販売促進・PR ※積み上げ型	特産品のPRのため、各施設に特産品コーナーを設置			・道の駅ふじおやま ・道の駅すばしり	順調
インターネットを活用した販売促進(特産品サイトアクセス件数) ※単年度達成型	6,234件	4,500件	3,517件 (3,500件)	町ホームページ特産品サイトアクセス件数	順調
ご当地グルメの開発 ※積み上げ型	町内産食材を活用したメニューの開発		町内産食材を活用したメニューの開発	小山高校の家庭部が小山町の特産品を利用した新メニューを開発、販売	概ね順調

3-(8). ” 小山町 ” をエリアとしてアピール・ブランド化します

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
地域ブランドの構築(商工会優良推奨品数) ※積み上げ型	7品	30品	14品 (15品)	①金太郎サブレ ②山そだち(生わさび入り最中) ③金太郎の熊どら ④金時せんべい ⑤金太郎トマト ⑥金太郎だんご ⑦薬膳蕎麦 他7件	概ね順調
ブランドイメージの確立 ※積み上げ型	商工会優良推奨品の設置	外部へのPR	優良推奨品ロゴデザイン作成(イメージの明確化)	14品の優良推奨品設置し、パンフレットを作成 優良推奨品のロゴマークを作成し、販売店にはロゴマーク入りの登り旗を掲示	概ね順調

3-(9). 日本版DMO法人を設立し観光地域づくりを推進します

年度別目標(指標)	現状値(28年度)	目標値(31年度)	実績値(29年度)	備考(内訳等)	評価(案)
町内観光の実態把握 (旅行消費額、外国人宿泊 数等) ※積み上げ型	-	継続的なデー タ収集・分析	調査中 (観光実態調査)	地方創生推進交付金を活用し た、観光地域づくり推進業務	順調
戦略的観光プロモーション の実施 ※積み上げ型	-	事業実施	検討中 (H29年度中に データに基づいた 戦略策定)		順調
DMO設立のための合意形 成 ※積み上げ型	-	法人化	DMO準備室の 設立 (組織の設立)	異業種交流会議、DMOセミ ナー開催予定	順調

IV 今後の課題

小山町の観光を巡る状況は日々進展しており、現在の観光振興計画、同アクションプランに加え、以下の状況への対応も必要とされるところです。

1 各方針別の課題

本町の観光振興のため、アクションプランの着実な推進が求められますが、3本の基本方針別に以下の課題があります。

(1) 基本方針1「富士山交流観光プログラム」

富士山観光の拠点となる（仮称）富士山須走口インフォメーションセンターの設置と周辺整備、ボランティアガイドの充実、富士山と調和する景観づくりにより、世界文化遺産「富士山」を世界に向けて発信することが望まれます。

(2) 基本方針2「元気にぎわい観光プログラム」

金太郎生誕の地のPR、自転車大会の拡充と映画祭の開催について、町民や各種団体等の協力によるところが大きいですが、支援の充実による実施が望まれます。

(3) 基本方針3「観光インフラ整備プログラム」

首都圏でのプロモーションの実施促進、外国語表記の充実、金太郎にちなんだ交流機会の充実について、対外的アピールの強化を図る狙いがあり、早急な対応が望まれます。

2 新たな課題

(1) DMOの早急な体制づくり及び周知

小山町の観光振興を推進するため、特に重要となるDMOの構築については、早急に必要な体制の確立と、実施プログラムの明確化、観光事業者をはじめとする商工業者や農林業者、地域住民等、幅広い分野の関係者との協働による取組みが必要となります。

現在、小山町DMO準備室で観光地経営の視点に立った観光地域づくりに取り組んでいますが、平成31年度のDMO法人化に向けて、多種多様な関係者で構成する異業種交流会議や住民向けDMOフォーラムの開催など、地域一体となった受入体制を築いていくことが望まれます。

(2) 来訪者をもてなす受入環境の整備

平成30年度から平成32年度にかけて、JRグループ6社と静岡県及び県内35市町の自治体、観光事業者らが協働で全国展開する大型観光企画（デスティネーションキャンペーン）が実施されます。このイベントを機会に、多くの観光客を誘致し継続的な集客につなげるため、来訪者をもてなす観光ガイドの養成や、現地での体験型観光メニューの企画など、地域資源を最大限に活用した受入環境の整備を進めることが急務となっています。

(3) インバウンド対応プログラムの充実

2020年のオリンピック・パラリンピック大会の開催もあり、従来をはるかに上回る勢いで増加する訪日外国人観光客の受入体制を充実する必要があります。小山町では増加傾向にあるインバウンド客や多様化する旅行者ニーズへの対応として、町ホームページのスマートフォン向け多言語表示の導入や道の駅ふじおやまのレストランへの多言語オーダーシステムの導入などに着手しています。今後は、外国人観光客に対応するための接遇研修や外国語標記の充実などをはじめとして、事業者や地域住民、行政が一体となった更なる展開が望まれます。

3 未対応課題への対処

(1) 観光ガイドの育成とシステムづくり

小山町には、有料のガイドとボランティアガイドで組織する「小山観光ガイド連携協議会」がありますが、富士登山など専門的な案内をする団体や町内観光スポットやハイキングコース、史跡等を案内する団体など活動内容や専門分野は様々であり、来訪者のニーズに合った活動が出来ていません。

今年度、富士山須走口への来訪を促進するために「富士山須走口登山認定ガイド要綱」を設置しましたが、その他のガイドに関する活用及び育成方法について、今後のインバウンド対応も含め、来訪者のニーズに応えるガイドのシステムづくりが望まれます。

(2) ご当地グルメ・土産物の開発

小山町には、一年を通したご当地グルメや土産物となる商品が乏しい状況です。

現在、DMOの取組みの中で通年販売できる「金太郎 onigiri 弁当」や「お餅をつかったお菓子」などアピール力の高い土産物の商品化を検討しているところです。

小山町の知名度と商品の開発及び認知度の向上に向けて、周辺市町との連携による幅広い展開も検討していきます。

(3) 民泊システムの導入の検討

静岡県では、2018年6月から施行される住宅宿泊事業法に伴い、適正な実施を図るために条例制定に向けて作業を進めています。

静岡県の条例では、生活環境等の悪化を防止するため、小中学校等の周辺や住居専用地域での区域制限が検討されていますが、既存の宿泊業者等への影響等も心配されるため、オリンピック・パラリンピック大会にむけての需要動向等に留意しつつ、他市町での対応を注視しながら検討していきます。

(4) 協働による展開

小山町観光振興計画では、行政や観光協会、商工会、事業者、行政団体などがそれぞれの役割を担いながら、目標を共有し、共に力を合わせて協働で各施策に取り組んでいくこととしています。

今後、DMOの取組みを中心に、民間団体が主体となった実行部隊を組織し活動して

いくことが望まれます。

(5) 地域文化の醸成

小山町には、豊門公園や森村橋といった殖産興業に係る近代化遺産、各地域の伝統的なお祭り行事など豊かな地域の歴史文化があります。さらに、新しい文化として町内で定着しているフィルムコミッションの活動、あるいはモータースポーツ文化、墓園文化などがあります。

長期的に魅力ある観光地としていくため、地域色豊かな資源を活用、継承しながら、これらの近代文化と新たな文化を融合させ、小山町独自の地域文化を育てていくことが望まれます。